



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 日本シイエムケイ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高井 建郎  
(コード番号 6958 東証第 1 部)  
問合せ先 経営管理部長 萩原 正芳  
(TEL : 03-5323-0235)

### 営業外費用(為替差損)、特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 2 四半期において営業外費用(為替差損)及び特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 13 日に公表しました平成 28 年 3 月期の業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 営業外費用(為替差損)の計上について (連結)

平成 28 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)において為替差損 2 億 16 百万円を計上していましたが、為替相場の変動により、第 2 四半期連結会計期間(平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)では 7 億 32 百万円の為替差損の発生となったため、第 2 四半期連結累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)においては、為替差損 9 億 49 百万円を営業外費用に計上いたします。

なお、上記の金額は主に平成 28 年 3 月期第 2 四半期末時点での為替相場の影響によるものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

##### 2. 特別損失の計上について (連結・個別)

当社は、平成 27 年 9 月 30 日に公表いたしましたとおり、業績改善に向けて中長期的な視点から国内生産拠点の集約及び希望退職者の募集を実施することといたしました。これに伴い、第 2 四半期において固定資産の減損損失 41 億 28 百万円、事業構造再編費用 28 億 33 百万円をそれぞれ特別損失に計上いたします。

##### 3. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	75,000	1,500	1,100	700	11.82
今回修正予想 (B)	74,000	200	△ 800	△ 8,000	△135.14
増 減 額 (B-A)	△ 1,000	△ 1,300	△ 1,900	△ 8,700	
増 減 率 ( % )	△ 1.3	△ 86.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	73,730	641	1,513	1,178	19.99

#### 修正の理由

当初、グローバルでの自動車需要増加に伴い、海外での大幅な売上増加を見込んでおりましたが、中国の景気減速やタイにおける新車販売の低迷長期化などにより、海外売上高が想定を下回るペースで推移しております。この結果、売上高は前回予想に比べ10億円減少し740億円となる見込みです。

営業損益につきましては、海外売上高の下振れにより稼働が低下したこと、年末に予定されている国内自動車メーカーの主力車種モデルチェンジにより一時的に当社製品の需要が減少したことなどが影響し、上期において5億2百万円の損失を計上いたしました。下期においては、海外では売上高の下振れに対応するため、生産体制の適正化による固定費削減を進めており、国内では生産拠点の集約及び希望退職者の募集によるコスト削減を見込んでおります。この結果、上期における損失を補い、通期では2億円の営業利益となる見込みです。

また、上記の通り営業外費用(為替差損)及び特別損失を計上することになりました結果、経常損益は8億円の損失、親会社株主に帰属する当期純損益は80億円の損失となる見込みです。

以 上